

アイラブ罪木ちゃん

萩村和恋

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

僕の罪木ちゃんへの気持ちを書きました、こんな小説でもなんでもねーのでは????とかそんな事を思っではいけない。

目次

た。いやこの気持ちは間違えて無いんだけどでも間違えた！今日は
こういう事をいうつもりじゃなかったんだ！お誕生日だもんね、お誕
生日おめでとう罪木！産まれてきてくれてありがとう！僕はね、君が
幸せに生きてくれればそれでいいんだ！